

全日本大会予選 令和4年度 関西地区トーナメント大会要項

(1) 主 催：関西地区大学準硬式野球連盟

(2) 日 程：5月14日(土)・21日(土)・22日(日)・28日(土)・6月11日(土)

雨天順延〈予備日：6月18日(土)〉

(4) 球 場：ベイコム野球場、住之江公園、久宝寺野球場、伊丹スポーツセンター、寝屋川第1野球場

(5) 大会方式：各傘下連盟の春季リーグ戦2位（近六は3位）7校+関西選手権大会1回戦敗退校4校によるトーナメント。

(6) 大会規定及び注意事項：公認野球規則、関西学連「連盟大会規定」を適用する。

ベンチ入りできる者は、

1. 登録されたユニフォーム着用の監督1名、コーチ2名、選手25名以内。
2. 部長（チーム責任者）1名、マネージャー（スコアラー）2名以内、登録しているトレーナー1名。
3. 選手は、各試合において9名以上ベンチ入りを登録していること。
4. 登録された選手を毎回入れ替えることは認めるが背番号の重複は認めない。
5. DH制を採用する。
6. 延長10回よりタイブレークを実施し決着が着くまで行う。打順は継続で、無死一・二塁より始める。
7. 5回以降、雨天や日没等で試合が続行できないと判断した場合は、次回の第1試合前に継続試合として行う。尚、その場合、球場及び審判は変更になる場合がある。
8. 雨天時などについては独自に判断せず、必ず所定の連絡先に問い合わせ指示を受けること。
1試合目に当たっているチームは、原則として如何なる場合でも球場に集合すること。
9. 大会期間中に終了できなかった場合は、6月中の平日に球場を確保して実施する。
10. 5回10点差、7回7点差コールドゲームを採用する。
11. ランナーコーチもヘルメットを着用のこと。
12. 投手及び野手の試合中のベンチ前でのキャッチボールは禁止する。
尚、投手はインニング前の投球練習の球数を制限しないが、試合進行上、3球から4球が望ましい。
投手が交代した場合は、その限りではない。
13. 試合開始60分前迄に会場入りし、大会本部（本部委員）の指示を受けること。
14. ベンチ（ダッグアウト）は、組合せ番号の若いチームを一塁側とする。
15. その他については、連盟大会規定による（便覧参照）。
また、疑わしいことや質問事項については独自に判断せず、必ず大会本部に問い合わせ、確認又は指示を受けること。
16. 大会競技・運営について変更がある場合は、直ちに連絡致します。
17. 全国大会に繋がる大会ですので、マナー、喫煙、茶髪（染髪）、長髪、サングラス、アゴ髭、ピアス、ユニフォームの着こなしやサポーターの色や野次などに最大限の注意を払い、チームで周知徹底すること。遵守できていない選手は、本部の判断で試合途中でもベンチ外に退場してもらう可能性がある。

(7) 選 手：令和4年4月30日現在で「関西学連」に登録されている選手。

①新入生等追加登録する場合は、関西トーナメント初戦まで受け付ける。

②関西学連所定のトーナメント追加登録届で登録すること。

③背番号の重複及び大会期間中の背番号の変更は認めない。

(8) 審判：<主審>・尼崎野球協会公認審判員（予定）

<塁審>・関西選手権大会3位までのチーム（記録・放送の含む）

(9) ボール係：出場校で分担する。

【3試合の場合】

・第1試合：第3試合の2チームから各2名

・第2試合：第1試合勝利チームから4名

・第3試合：第2試合勝利チームから4名

【2試合の場合】

・第1試合：第2試合の2チームから各2名

・第2試合：第1試合勝利チームから4名

【1試合の場合】

・各チームから2名

(10) 新型コロナウイルス感染症防止対策

・政府、地方自治体、全日本大学準硬式野球連盟、関西地区連盟、球場及び各大学等の新型コロナウイルス防止ガイドラインを遵守すること。

(11) 全国大会出場

優勝：文部科学大臣杯第74回全日本大学準硬式野球選手権大会に出場（香川）

準優勝：第5代表決定戦に出場し、関西選手権大会4位校と対戦する。

勝者：文部科学大臣杯第74回全日本大学準硬式野球選手権大会に出場（香川）

敗者：清瀬杯第54回全日本大学選抜準硬式野球大会に出場（愛知・静岡）

ベスト4：清瀬杯第54回全日本大学選抜準硬式野球大会に出場（愛知・静岡）

(12) 大会に関する問い合わせ先：

競技・技術部会長 芳田茂樹 Email:kdcjba@gmail.com

以上